環境 DNA

サンプル送付方法のてびき

用意するもの

◯採水容器
未使用品、あるいは残留DNAを完全に除去した1 L容器をご用意ください。
容器を再利用する場合は、10倍希釈した漂白剤(ブリーチ)に3時間以上浸漬したのち、水道水と純水、あるいは超純水でよく流してからご使用ください。

◯ゴム手袋
コンタミネーション(サンプルへの汚染)を防ぐため、医療用等の使い捨てゴム手袋を必ずご使用ください。
表層以深の採水を行う際は、肌が直接水に触れないよう長さのあるものをおすすめします。また、複数地点・深度で採水を行う場合や、肌や髪、試薬に触れてしまった場合も都度交換をお願いします。

◯油性のマジックペンやラベル
採水容器にサンプル名を記す際に使用してください。記入後かすれてしまったり、消えてしまう可能性の低いものを選んでください。

◯オスバン消毒液(塩化ベンザルコニウム)
冷蔵保存・送付が難しい場合や、当日中にろ過ができない時は、水サンプル1 Lに対しオスバン消毒液を1 mL添加してください。

★塩化ベンザルコニウムは、細菌や真菌に作用します。分析したい生物によっては使用できません。

■可能であればご準備ください
◯ビニールテープ　◯チャック付き袋　◯緩衝材

採水～送付まで

①採水
採水容器に水サンプルをお入れください。
オスバン消毒液(※冷蔵保存・送付が難しい場合)を加えた後に、しっかりと蓋を閉め、転倒混和でよく混ぜます。

②保存
蓋の閉まる方向に引っ張りながら、蓋と容器の合わせ目に沿わせてビニールテープを巻いてください(写真1)。
マジックペンで直接、またはラベル等でサンプル名を明示したのちチャック付き袋に入れ、早めに冷蔵で保存しましょう。

★容器一杯に水サンプルを入れないようご注意ください。蓋を開ける際、溢れ易くなりコンタミネーションの原因になります。
また、オスバン消毒液を添加する場合、混合が上手くいかなくなる可能性があります。

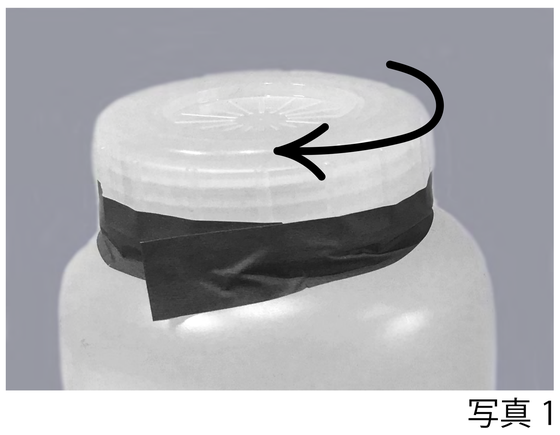

写真1

③送付
緩衝材を詰めて梱包し(写真2)、冷蔵便で平日到着にて下記住所へご送付ください。
見積時に送付する「サンプル情報提供用紙」を同封いただき、元払いにてご手配をお願いします。

★水サンプルの冷凍保存・冷凍便での送付は推奨しません。
凍結融解に伴い破裂した細胞から溶液中に遊離したDNAは、フィルターで捕集できません。

写真2

株式会社 生物技研

〈サンプル送付先・お問い合わせ〉
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹657
TEL 042-780-8333　FAX 042-780-8334
MAIL dna@gikenbio.com